

令和2年度

第1回 東灘区地域包括支援センター運営協議会議事録

I 日時 令和2年8月7日（金）午後1時30分～午後3時

II 場所 東灘区役所3階 31・32会議室

III 議題

- (1) 介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態となった場合の取り扱いについて
・指定居宅介護支援事業所の選定における確認書の受理状況
- (2) 特定事業所へのサービス集中率について《非公開》
- (3) 令和元年度あんしんすこやかセンターの運営状況について
 - ①あんしんすこやかセンター実績報告
 - ②あんしんすこやかセンター連絡会等の実施状況
- (4) 令和2年度あんしんすこやかセンター事業計画について
- (5) 地域包括ケア充実のための事業目標について《非公開》
- (6) 区運営協議会における報告事項の見直しについて
- (7) 令和3年度以降のあんしんすこやかセンターの運営について

IV 当日出された主な意見・質問および事務局回答

【令和元年度あんしんすこやかセンターの運営状況について】

(委員) あんしんすこやかセンターと地域福祉センターを間違えやすいという報告があったが、解決済みか。

(事務局) 解決済みである。

(委員) 緊急対応の報告として、事故対応が15件あった。15件のうち6件が死亡で発見されているが事前に何らかの情報や手立てはなかったのか。

(事務局) あんしんすこやかセンターや介護事業所が見守り活動をしてきたなかで、緊急連絡があって対応した。

(委員) 地域支え合い活動推進事業・会議等が前年度よりかなり減少しているが、理由は何か。

(事務局) コロナの影響により自粛をしたので、その点が影響した。

【令和2年度あんしんすこやかセンター事業計画について】

(委員) 今年度末で終了となるあんしんすこやかルームは、今までどの地域に、どのような業務があって閉鎖に至るのか。

(事務局) 区内に5か所ある。これまで高齢者の見守り等の活動を行ってきた。見守り活動は色々な形で取り組まれていることや、介護予防や日常生活支援総合事業など介護保険サービスの事業と相まって、様々な支援策が出来てきたということもあり、あんしんすこやかルームは一定の役割を終えたということで見直しをすることになった。あんしんすこ

やかルームで関わっていた利用者については、地域支え合い推進員等あんしんすこやかセンターに引き継いで対応していく。

(委員) 今年度計画の作成時期もあるが、コロナ対応ということについてよくご検討頂きたい。災害時等緊急時の対応について記載があるが、まさに今コロナの時期であり、非常に大きな災害が相次いでいる。介護事業所は2~3人という数名の小さなところもあるので、災害時などに他の事業所との連携が非常に大切だと認識している。関係機関が連携し、途切れない介護、介護の充実のため万が一に備えておくことの対応を引き続きお願いしたい。

(委員) 昨年から実施している認知症神戸モデルに関して、今どの程度まで活用が進んでいるか。

(事務局) 神戸モデルは6月末までに4,810の方が受診し、賠償責任保険についてはこれまでに7件適用されたということであった。

【令和3年度以降のあんしんすこやかセンターの運営について】

(委員) 生活されている地域での繋がりをもとに、変更するのは賛成だが、そもそも平成18年に決めた区割りがぎくしゃくしている感がある。

(委員) 今後も圏域の見直しを行い、生活圏域とあんしんすこやかセンターの圏域を出来るだけ合わせていくことをお願いしたい。

(委員) あんしんすこやかセンターの圏域の変更があっても、給食サービスのエリアは今までどおりでよいか。

(委員・区社協) 民生委員同士で調整できれば便宜を図るということである。

【次回の区運営協議会について】

(事務局) 公募の結果を報告するため、第2回の区運営協議会を行うことになっている。コロナ禍で先の状況が読めない中、第2回は報告事項となることから書面開催としたい。

(委員) 了解。